

# 北摂・神戸ゆかり紀行

板垣退助

稲束家

文・松田十治  
絵・山口千穂

池田市



1837~1919(大正8)。江戸末期から明治にかけて活躍した政治家、民権運動指導者。戊辰戦争では総督府参謀。そのあと土佐藩の家老格。国会期成や自由民権などの運動をして全国拡大に貢献し、大日本帝国憲法公布や帝国議会開設などにつながった。暴漢に襲われる事件などもあったが、毅然とした信念を通した。晩年は清貧の中で社会改良運動に専念した。

板垣死すとも、自由は死せず。この名言を聞いたといわれる板垣退助。かつて100円紙幣の肖像だった人だ。その明治期の偉



稲束家住宅。2階の虫籠窓が素晴らしい

人が池田市にきたことがあるという。

板垣は土佐藩(高知県)の出身で、坂本龍馬らと同郷、同時期だ。ただ、倒幕の考え方が、公武合体の藩方針と合わずに協をいっただよう。が、明治になってからは戊辰戦争で参謀をつとめるなど軍人として評価された。

明治前半は、数百年続いた武家政治からの革命期。西洋文明もどくと入ってきた。中央政界は薩摩、長州勢が牛耳っていた。運動の全国拡大に貢献し、自由党を設立した。明治15(1882)年4月、板垣は遊説先の岐阜県で暴漢に襲われ負傷する。冒頭の言葉はこの時のものだ。後日、この暴漢が板垣にあやまりにきたが板垣は根に持たず、かえって励ましたとい

る。板垣は、いわば「外野」から愛国公党を組織して、民選議院設立を建白したり、それがかなわないとわかると立憲社を設立して、士族救済や授産事業を展開したりした。

う。明治22年、大日本帝国憲法公布。翌年には帝国議会が開議された。板垣が自由党総理(代表)として活躍している明治27年に、池田市を訪れたのだ。



正面あたりに「池田停留場」があった

2月8日、大阪から人力車で来て、本町通りにあつたという料亭「布袋楼(ほていろう)」で演説会。そのあと、豪商の稲束(いなづか)家「綾羽1丁目」に泊まった。同家は、江戸期には頼山陽や松村呉春らが集う文化サロン的な場でもあつたようだ。今も、往時のた

たずまいはそのまま、時間が止まっている感じだ。翌日は呉服(くれは)橋の西にあった摂津鉄道池田停留場から尼崎へ向かったという。竜馬や西郷さんのような派手さはないが、維新期の一人格の足跡ととらえたい。

## 北摂パブリック紀行 Vol.3

素敵なまちには、市民や企業が育てた、素敵な場所がある。そんな北摂の、市民・企業発のパブリックな場を訪ねてお茶の間に届けるまちづくりシリーズの第3回。



取材・文/山本 茂  
北摂のまちづくりに長く従事。千里市民フォーラム代表など。趣味は山登りと料理。

ノーカット版はwebでチェック!



南千里駅に続く斜めの道と花壇

## 『団地の中のみんなの道』

千里ニュータウンの北千里駅東の藤白橋を渡るとき、大きな斜面に沿った樹林と歩道が見え



ふれあいの道(2016年)



団地住民による植樹(1976年 撮影/永井俊雄)

ます。約50年前に大阪府住宅供給公社の藤白台住宅が建設されたとき、道も樹林もありませんでした。竹や雑木が茂る斜面は子ども達の冒険遊び場でしたが、北千里駅ができるまで、近道として斜面上部に「ふれあいの道」ができました。住民は竹を伐採し、コンクリートの道を造り、鳥が来る森をつくりとうと木

を植えました。木は成長し、「ふれあいの道」と名づけられたこの道は、住民の寛容によって「敷地内通路なのにみんな地域の子どもも大人、小学校・阪大関係者などが通る心地よい道」になりました。2000年代に団地の建替計画が

持ち上がり、この道をどうするかが浮上したとき、住民は、通行禁止ではなく、地域に開かれた道として継続する選択をしたのです。道は分譲マンションになった敷地も通過しますが、引き続き通れることを条件に建設されています。

南千里駅に近い佐竹台住宅では、建替計画のための関係者(住民、市、公社など)の話し合いの場で「駅に続く道や広場をつくりたい」との意見が出されました。周辺の子

どもがケガをしたときの責任問題などの心配もありましたが、駅に続く道や広場、花壇が整備され、多くの人が通行します。人の姿が見えることは、安全やにぎわいづくりの役割も果たしています。団地やマンションなどは、住む人のものですが、少し外に開いて地域のものにするこ

とにより、共に住むことの喜びは層増すのではないのでしょうか?一つの事例は、このことを教えているように思います。

# 良品 Good 探訪

ロハスフェスタ編

このたび、ロハスフェスタの会場でしか購入できなかった「ロハスフェスタオリジナルグリーンダウンベスト」がシティライフショッピングサイト良品探訪で購入できるようになりました。環境に配慮した再生羽毛「グリーンダウン」を使用した、可愛いデザインは、ちよっぴり寒い春先にぴったり。

編集部 芳村隆史

ロハスフェスタ内で回収したダウンをリサイクル!

「ロハスフェスタオリジナルグリーンダウンベスト」

羽毛は、メンテナンスを加えれば100年以上も繰り返し使える丈夫な素材でありながら、日本ではダウンコートなどの衣料は、製品寿命を



ロハスフェスタ大使もロハスフェスタ会場オリジナルグリーンダウンベストを着用。



むかえるとそのほとんどが使い捨てにされてきました。こうした中、欧米ではすでに般化しつつあるという再生羽毛を使うコートや製品化し、いち早く発表した株式会社三陽商会とコラボして、イベント内で回収したダ

ウソ製品をリサイクルした「ロハスフェスタオリジナルグリーンダウンベスト」を製作しました。このかわいくてかつ、環境に配慮した究極の循環型のダウンベストを送料無料で良品探訪でも販売します。カラーは「ネイビー」「ベージュ」、サイズはレディースの「S」「M」「L」をご用意しています。



価格は19,000円



ここでしか手に入らないかわいいダウンベストみなさん、買ってね!

注文方法 ※シティライフトップページからもアクセス出来ます。

良品探訪で紹介した商品はインターネットで注文でき、ご自宅までお届けします。



シティライフショッピング 良品探訪 http://www.citylife-shop.com

## 主婦のショッピング体験がシゴトになる時代 「ショッピングモニター」募集!

From CityLife

「ショッピング」は家事の一つであると同時に、主婦にとっての楽しい時間。そんなショッピングを通じて、主婦・消費者の立場から、いろいろと感想を持たれることも多いのではないのでしょうか?

例えば、「このお店はこんなサービスをするお客さんが来そう」、「こんな商品があれば売れそうなのに」、「こんな季節イベントなら行きたい!」など...

情報紙シティライフでは、そんな地域の消費者のご意見をショッピングモールや百貨店、商店街の企画に反映するため、「ショッピングモニター」を募集します。

お願いすることは、例えば「グループインタビュー」。ショッピングモールや百貨店のご担当者や会議の場を持ち、消費者・主婦・母親・娘と、いろんな立場からのご意見をお伺いします。その他、文章を書いたり写真撮影が好きな方は、情報紙シティライフやwebの取材、編集のお仕事にも挑戦可能です\*1

今や、消費者の意見が地域活性化のカギとなる時代。ぜひ、普段の暮らしで蓄積したノウハウをお役立てください!

\*1 報酬は案件ごとに異なります。本企画は、「モニター」と称した別売販売企画ではありません。

### ショッピングモニター活動例\*2

- ショッピングセンターご担当者・シティライフとの会議
- 情報紙シティライフ記事やwebコンテンツのモデル/取材/撮影/執筆など\*2

\*2 これら全てが可能である必要はありません。ご希望に応じて実施していただく内容を決めていきます。

下記応募フォームよりお申込みください!

- ステップ1 応募フォームよりご登録
- ステップ2 案件が発生次第、ご連絡もしくは面談
- ステップ3 ショッピングモニターご登録者のご希望と、案件内容を踏まえ参加可否・内容を決定
- ステップ4 報酬の発生

https://goo.gl/1WtWUg  
問:シティライフ  
06-6338-0640



## 物語を紡ぐフリーライター募集

弊紙CityLifeで活躍していただけるフリーライターを募集します。取材紙面構成を含め、ストーリー性のある企画を立案できる方を特に求めています。教育、子育て、介護、住宅など専門性の高いライティングができる方も大歓迎。地元の魅力を発信する情報紙であた

- 取材エリア 大阪北摂エリアが中心
- 応募資格 高卒以上20歳~50歳位まで。募集職種の実験が3年以上ある方
- 募集職種 編集(ディレクター)、ライター
- 応募方法 シティライフweb採用応募フォームから応募してください。http://www.citylife-new.com